



こどもの遊び

公民館のアンケート調査から

5月5日は「こどもの日」春風に吹かれて五月の空を泳ぐ鯉のぼりの下で無心に遊ぶ子ども達の姿は何となくほほえましいものです。でも、最近の子ども達はあまり遊ばなくなりました。とよくいわれます。ほんとうでしょうか？「いや、遊び方が変わっただけ

でそんなことはない」という人もいます。そんな間に答えられるかどうかは別として一昨年7月に公民館が市内の小学校14校の児童15330人を対象にして調べた「こどもの遊び」調査がありますので、こどもの日にちなんで、その内容をご紹介します。

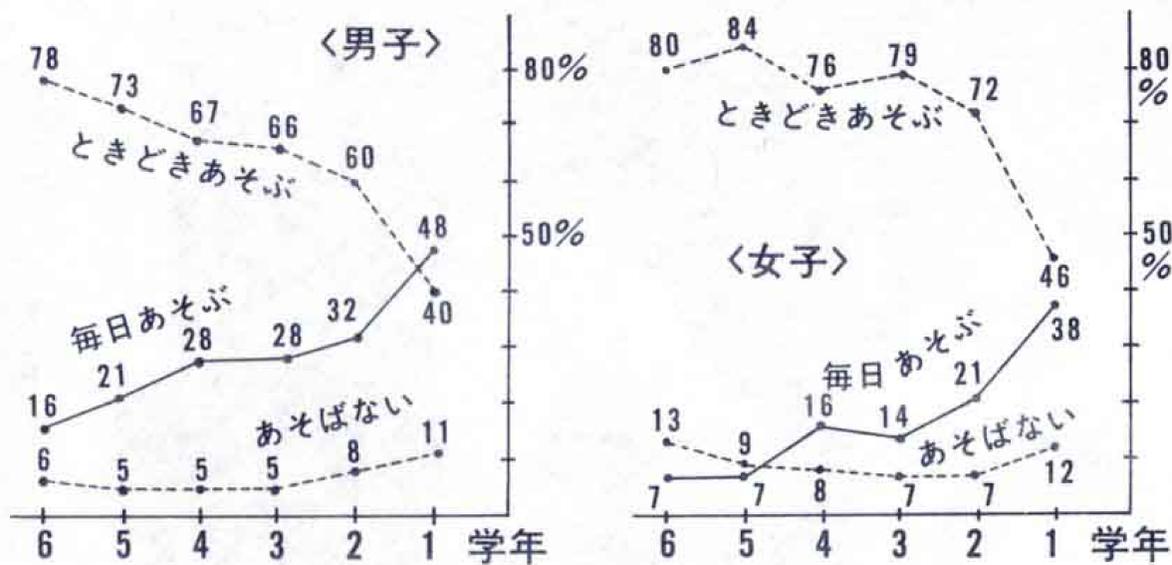
高学年になるほど少なくなる遊び

(問)ともだちと毎日遊んでいるか？ 多くなっています。

こどものころ、毎日暗くなるまで遊んだ思い出をもっているおとなの人はかなり多いでしょう。では、いまの子ども達はどうか。

友達と毎日遊ぶと答えた児童は、1年生の男子が50名、女子が約40名でしたが、学年を経るにしたがってその数が少なくなっていき、6年生では男子が16名、女子はわずかに7名になっていて、高学年になるにつれてときどき遊んでいるという回答が

毎日遊んでいるか



【それでもこどもは無心に遊ぶ】

女子は男子にくらべて仲間の数が少なく、ひとりぼっちで遊んでいる子どもも多いようです。また、全体的に見ると、仲間の数はむかしより、だんだん減っているように見受けられます。

何人ぐらいで遊んでいるか

	人数	男子	女子
1	2人~4人 (少人数)	約75%	約81%
2	5人~9人 (中人数)	18	9
3	10人以上 (多数)	2	1
4	自分だけ (ひとりぼっち)	5	9

友達 は 2~4 人が多い

(問)何人ぐらいで遊んでいるか？ スカウトなどでは一つの仲間をデン遊ぶのに適した人数は何人ぐらい (動物の巣)とって、6人で組をつくが一番よいかは、遊び方や種類によっけています。この調査では、2~4人と答えた子どもが一番多く、とくに

近所の子どもと友達に...

(問) だれと遊んでいるか?

遊び相手にだれを選ぶかということは、子ども自身はいっこうに気かけませんが、むしろ親の方が気かけるものです。この間では、子どもは子どもなりに小さな視野の中で自然のうちに自分と気の合った友達を選んでいくようで、家の近くの友

達と遊ぶと答えた児童が一番多く次にクラスの友達、同じ学年の友達、兄弟姉妹の順となっています

だれと遊んでいるか

順位	1	2	3・4	5	6	7	8	
	近所のともだち	とクラスのともだち	兄の弟	他のクラスのともだち	しんせきの子	塾のともだち	父母・祖母・父母	他のおとな
約%	65	女45 男50	女40 男30 35	10	5	3	1	
傾学向年	平均	高多 ← 低少	多生中 いが学		平均		高少 ← 低多	

遊び場所は家

(問) どこで遊んでいるか?

家の近くにある広い野原やあき地は、子ども達にとっては絶好の遊び場所。しかし、都市化が進んでいるいまどき、そんなところはあまりありません。道路にしても川や海にしても危険がいっぱい。遊び場は、だんだんせばめられています。そんな中で「家と庭」で遊ぶと答えた子どもが一番多かったのは何となくうなづけます。自分の家、友達の家など次に近所のあき地や公園、学校などがあげられていて、この2つだけで男子は約80名、女子は90名を占めています。そして野原や川に、せいせいとした遊び場を選んでいる子どもは、わずかに男子で6名、女子はほとんどありませんでした。

(問) どんな遊びをしているか?
おとななら、だれしも戦争ごっこやままごと遊びで幼ない頃を過ごした思い出がいくつかあることでしょう。

スポーツや伝しょう遊び

いまの子ども達は、どうでしょう。

・男子 ①スポーツ遊び②伝承・創作遊び③室内遊び④自然の中の遊び⑤自転車などの遊び

・女子 ①伝承・創作遊び②スポーツ遊び③室内遊び④公園などの遊具遊び⑤自転車などの遊びの順となっており、スポーツ遊びは高学年にいくほど多く、

伝承遊びはその反対。また、女子は自然の中のおそびが極端に少なくて室内遊びが多く、男子はスポーツ遊びが圧倒的に多かった。

遊びは子どもの生活の一部

いまのおとなからみると、子ども達の遊びも大分変わってきているようです。このアンケートの結果を見て人それぞれに受けとり方は違うと思いますが、子どもにとって遊びは大

切な生活の一部です。これから成長していく子どものよいアドバイザーとなるためにも、このアンケートを参考にして、たまには、子どもの遊びについて考えてみましょう。

ぼくが見た富士市



伝法小学校

6年

渡辺 耐

ぼくが富士市に来て感じたことは、たくさんの方の工場のえんとつからけむりがでていて、空がスモッグでまっ白なことでした。ぼくの家は、三興製紙会社の近くで、その会社からは、いつもけむりがでています。富士市には、製紙会

社が約150社もあり、いつもそれらの工場のえんとつからけむりがでていて、いまに四日市みたいにぜんそくがひどくなると思います。

それから、この前、田子の浦港へ行ってみたら、すごいヘドロでいっぱい船が何そうも来てヘドロをとっていました。今、田子の浦港には、約51万4千トンのヘドロがたまっているそうです。学校のプールにいたら、何はいぐらいいかな?

いわき市は、商業都市なので、

公害の心配はありませんでしたが富士市は、工業都市なので、工場に必要な工業用水をつかうため地下水をくみ上げ、今に西宮市のように地盤沈下が起こってしまうのではないのかなと心配になったりします。

でも、富士市は、朝霧高原、丸火自然公園、富士山、白糸の滝など、すばらしい場所が近くにたくさんあります。

だから、富士市もいわき市のようによい所もあれば、悪い所もあると思います。